

令和3年度取組状況

ものづくり工学科 一般科目 助教 執行 洋子

取組状況	
教育	<p>微分積分の授業では授業の最初の時間を使い前回の内容の小テストをほぼ毎回行った。学生には負担になってしまったかと思っていたが、復習をするきっかけになったようで、毎回の小テストで着実に実力が上がった学生もおり、小テストの意味を実感することができた。演習問題を解く時間にはなるべく口を出さず、学生たちに能動的に動いてもらうことで、分からない人は分かる人に聞き、分かる人が教えるという雰囲気を作ることができた。今後はクラスごとの特徴も考慮しながらそのクラスの最適な授業を考えていくことが課題である。</p>
研究	<p>現在抱えている研究課題についてはなかなか先に進めることができなかった。しかし、今年度は昨年度よりも研究会に参加することができたため、来年度以降にその成果を活かしていきたい。また、教育に関する研究にも興味を抱き、数学教育についての研究も今後行っていきたい。また、担任業務を通じて専門の先生とかなり話をするようになったため、今後は教育や研究に関する議論を積極的にしていきたい。</p>
社会貢献	<p>学校外や学校説明会などでの模擬授業に興味を持ち、経験したことのある先生方にもお話を聞き、少しずつ題材を集めることができた。それらを来年度に活かしていきたい。</p>